

令和5年度第3回労働者安全衛生対策部会 追加質問・意見

福島県原子力安全対策課

項目 (資料番号、頁番号等)	専門委員等からの追加意見・コメント	東京電力の回答
なし	<p>増設 ALPS 配管洗浄作業時に作業員の身体汚染が発生したことについて、廃炉安全協議会の資料では作業員が12:28にERに到着。20:59に福島県立医科大学附属病院救急へ出発しています。12:28から20:59までかなりの時間が費やされており、除染がスムーズにいかなかったことが推定されます。その際の対応において問題点を抽出し、改善策を検討されたのかお聞きしたい。</p> <p>今回は、結果として被ばく線量が軽微であったようですが、今後も同様な汚染事故が起こる可能性がありますので、除染をスムーズに行う体制、除染対応の習熟、除染の訓練を受けた人の増員、複数の汚染した作業員を除染できる場所を想定しておくこと、汚染した傷病者の移送先との協議を行っておくことなどの対応を検討していただきたい。</p>	<p>ご質問、ご意見ありがとうございます。</p> <p>今回の身体汚染対応を踏まえ、複数人の身体汚染者が発生した場合の対応方針の明確化や身体汚染に使用する除染剤の種類の特充等、除染を円滑かつ適切に行うための種々の改善を実施すると共に、事象発生後も継続的に身体汚染者発生時の対応訓練を実施しております。</p> <p>今後も引き続き、身体汚染対応方法について改善を図ると共に、身体汚染対応訓練を重ね、万が一に備えてまいります。また、汚染した傷病者の移送先との協議も、引き続き進めてまいります。</p>